

種名	コバソウ <u>Briza maxima</u> 				
	分類	被子植物単子葉植物綱イネ科	俗称		生活型
分布	北海道～四国、九州				
形態	明治時代に渡来し、観賞用に栽培されたものが各地に広がり、中部地方以南の海岸などでは砂地で野生化している。茎は細く直立し、葉は長さ約 10cm の細長い剣形で表面がざらつく。				
類似種					
生息場所	荒地、道ばた、海岸、砂地などにはえる。				
繁殖	花期は4～5月。花は茎先に集まり長さ 1～2cm の小穂をつくる。小穂は黄緑色だが、後に黄褐色になる。ドライフラワーとして人気があるが、完熟したものは種実が穂から外れてしまうので、未熟なうちに収穫する。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献:『野草・雑草 観察図鑑 成美堂出版』を改変					